

Internet Engineering Task Force 入門

2018年03月

訳文： ISOC Japan Chapter IETF Education Working Group
根本 貴弘， 藤崎 智宏， 林 達也， 木村 泰司

本訳文は日曜日に開催されるNewcomers' Orientationの理解を助けるための参考資料です。正規の内容につきましては原文資料を参照下さい。(特に"IETF Note Well"が定める規則は原文の内容に従う必要があります)



<https://www.ietf.org/>

IETFへようこそ！

これまでに新規参加者向けセッションを実施してきた
Scott Bradner氏とMike St.Johns氏に感謝します。

<https://www.ietf.org/about/note-well/>

IETF Note Well

“IETF NoteWell”は、特許権や行動規範のような種々の項目に関連する現在有効なIETFのポリシーに対するリマインダで、読者を正しい方向を導こうとするものです。例外もあります。特許に対するIETFのポリシーや、IETFへの“貢献(contribution)”と“参加(participation)”の定義はBCP 79に記述されています。よく読んで下さい。

リマインダ：

- IETFに参加することにより、あなたはIETFのプロセスとポリシーに従うことに同意したことになります。
- IETFへの貢献が、あなた自身またはスポンサーが所有ないし管理している特許や特許出願の対象であると認識している場合は、その事実を開示しなければなりません、もしくは、議論に参加してはいけません。
- IETFの活動への参加者または出席者は、ミーティングの文書、音声、ビデオ、写真による記録が公開されることに同意したことになります。
- IETFに提供した個人情報は、IETFプライバシーステートメントに従って処理されます。
- 参加者または出席者は、他の参加者に敬意を持ち作業することに同意したことになります。もしこれについて質問や懸念がある場合は、オンブズチーム (<https://www.ietf.org/contact/ombudsteam/>) に問い合わせてください。

<https://www.ietf.org/about/note-well/>

IETF Note Well (続き)

明確な情報については以下に列挙した文書及び他のIETF BCPに記載されています。助言が必要な場合は、WGチェアかADに相談してください:

- BCP 9 (インターネット標準化プロセス)
- BCP 25 (ワーキンググループのプロセス)
- BCP 25 (ハラスメント防止手続)
- BCP 54 (行動規範)
- BCP 78 (著作権)
- BCP 79 (特許, 参加)
- <https://www.ietf.org/privacy-policy/> (プライバシーポリシー)

<https://www.ietf.org/about/participate/>

範囲: IETF会合参加準備

このプレゼンテーションに含まれているもの:

- (ほぼ)初めてIETFミーティングに参加する際にすぐに役立つ情報
- 会議を最大限に活用するための戦略 (オンサイト参加者, リモート参加者どちらでも)

このプレゼンテーションに含まれていないもの:

- IETFの歴史; "標準"の作り方; その他諸々...

IETFのYouTubeチャンネルには, これらすべての話題をまとめたプレイリストがあります.

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLC86T-6ZTP5hXPJ-n4mwJbZ0BHaNIhTMA>

IETFと関連団体

<https://www.ietf.org/about/mission/>

IETFのミッション

IETFのミッションは、インターネットの設計・使用・管理方法に関連する高品質な技術文書を生み出すことで、インターネットをより良くすることです。

[[RFC 3935](#)]



IETFとは ...

- 標準化団体（Standards Development Organization (SDO)）です
- 有志による参加のため、正式なメンバーシップは存在しません
- 投票による意思決定は行いません（代わりにハム(hum)を行います…)
- 政治的な役割は持っていません
- 標準化内容の普及は市場次第（リアルな標準は人々が使用するもの.)
- インターネット技術に焦点を当て標準化に取り組んでいます
- ボトムアップ... そしてユニーク!

IETF Areas

Applications and Real-Time (ART)

- アプリケーションプロトコル及びアーキテクチャ
- リアルタイム及び非リアルタイム（コミュニケーション）

Transport (TSV)

- インターネット上のデータ転送に関するメカニズム
- 輻輳制御を含みます

Routing (RTG)

- 経路制御とデータ伝送プロトコル

Internet (INT)

- IPv4/IPv6, DNS, DHCP, VPNs, モビリティ

Operations and Management (OPS)

- ネットワーク管理
- 運用：IPv6, DNS, セキュリティ, 経路制御

Security (SEC)

- 暗号化を含むセキュリティプロトコルとメカニズム

General (GEN)

- IETFのサポートと改善に焦点を当てた取り組み

IETFとコンセンサス（合意）

- IETFの信念:
 - “我々は、王、大統領、投票を受け入れない。我々は、ラフコンセンサスと動作しているプログラムコードを信用する。”, David Clark
- ラフコンセンサスは、すべての課題への対応が完了したが、どうしても調整のつかない時に用いられます
- 反対意見があっても、それを抑制したりしません
- ハミング:投票を用いずにコンセンサスを確認するための方法
- セッションチェアの仕事はコンセンサスの形成
- WGメーリングリスト上で形成されたコンセンサスも検討する必要があります
- “IETFにおけるコンセンサスとハミング”, P. Resnick,
<https://tools.ietf.org/html/rfc7282>

IETFの文化



情熱的に, スマートに,
発言する人々



技術的優位性は
高く評価されています



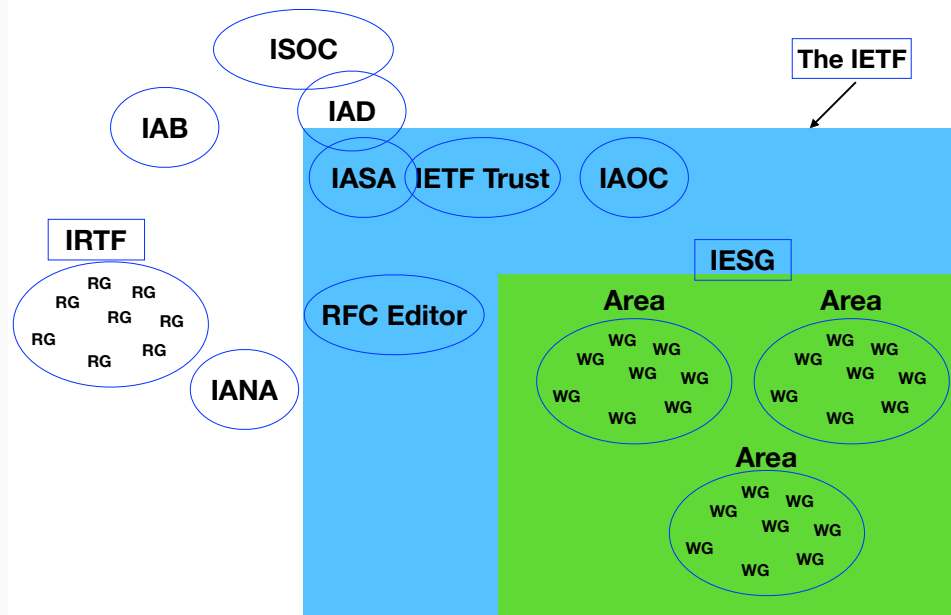
カジュアルな
ドレスコード
(みんなTシャツが好き)



密接な関係
(お互いに知っている)

関連組織・団体・委員会の略称

- Internet **E**ngineering **S**teering **G**roup
- Internet **A**rchitecture **B**oard
- Internet **R**esearch **T**ask **F**orce
- IETF **A**dministrative **S**upport **A**ctivity
- IETF **A**dministrative **O**versight **C**ommittee
- IETF **A**dministrative **D**irector
- Internet **S**ociety



関連組織・団体・委員会の役割

- **IAB:** インターネットアーキテクチャと標準化プロセスの監督
- **IESG:** IETFが標準化する技術及び標準化プロセスに関する技術的観点の責任を担う
- **IRTF:** インターネットの長期的な研究課題に焦点を当てた姉妹団体
- **IAOC:** IETFの標準化プロセスにおける財務上及び経営観点の管理のサポートを担当

IETF概観

IETF会合の1週間

- 開催イベント：
 - Working Groupセッション：～130 working groups
 - Birds of a Featherセッション (BOFs)
 - IRTFセッション：～7
 - Area全体セッション
 - IETF全体ミーティング
 - Hackathons (Code Sprints等)
 - チュートリアル & ランチセッション
 - ソーシャルイベント



IETF会合の1週間 (続き)

その他のイベント:

- 廊下やロビーでのミーティング
- バーでのBOFs (Bar BOFs)
- マラソン文書編集セッション

IETFアプリを活用しよう!



アジェンダを見よう!

<https://datatracker.ietf.org/meeting/101/agenda.html>



Working Groups

- IETFのほとんどの作業を実施する場所
- ほとんどの作業は、IETF会合間の期間にメーリングリスト上で行われます
- オンサイトのミーティング (face-to-face) では、大きな課題とされている問題に取り組みます
- セッションの様子はストリーミング配信され記録されます
- 憲章 (マイルストーン含む) はエリアディレクタ(AD)と話し合い決まります



Birds-of-a-Feather (BOF)

- 通例，WGの設置前に実施されます
- 通常，提案WGの憲章についての議論が実施されます
- 時事話題に関する単発もの場合もあります
- 特定の話題に興味を持つグループによって提案されます
- ADによって承認されます
- 普通は一度だけ実施されます
- 長期的な話題をBOFとして開くこともあります
(例：会合会場の要件)



Internet Research Task Force

IABの公式な活動のひとつ

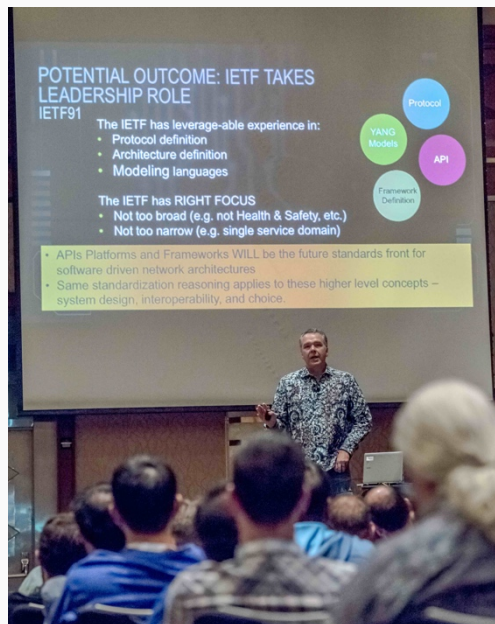
- より“研究”に特化した話題
- IRTF RGはしばしばIETF会合期間に開かれる
- IETF会合期間に開かれるIRTF会合は、IETF参加者であれば誰でも出席できます

IRTFに関する有益な参考情報: RFC 7418 “An IRTF Primer for IETF Participants”

<https://www.rfc-editor.org/rfc/rfc7418.txt>



Area全体セッション, IETF全体ミーティング, ランチトーク



Hackathons, Code Sprints, Code Lounge



人脈作りとソーシャルイベント



<https://www.ietf.org/how/meetings/101/newcomers>

新規参加者向けの取り組み @ IETF 101

- Newcomer's tutorial ... (3月18日(日) 12:30 – 13:30)
- IETF Quick Connections (3月18日(日) 15:00 – 16:00)
 - 参加経験豊富なIETF参加者との1対1でちょっとした会話ができます
- Newcomer's Meet and Greet (3月18日(日) 16:00 – 17:00)
 - 参加者は新規参加者とIETFのリーダー達 (WGチェア, AD, IAB)
- Mentoring <https://www.ietf.org/about/participate/mentoring/>
- Newcomer's Dinner (3月19日(月) 夜)
 - 新規参加者向けの非公式なディナー

IETF会合における一般的なエチケット

- WGセッションの前に関心のある文書（Internet-DraftやRFC）を読みましょう
- 参加者と話してみましよう
- 楽しみましよう
- 寝ること（休息）を忘れないようにしましょう！
- 他の参加者に対し敬意を持ち，寛容に振る舞いましよう

IETFセッションにおけるエチケット

- マイクに向かって話しましょう
- マイクで話す際は毎回名前を告げましょう
- 誰が部屋にいたのかを記録する“Blue sheet”に名前を書きましょう（リモート参加者も同様に記録します）
- 話を聞きましょう
- 技術的なコメントや質問は大歓迎です
- ミーティングに関連した話題を議論するためのWG Jabberチャンネルを使いましょう



リソース

- 人々
- 情報
- ツール

重要人物

- IETF Secretariat
- RFC Editor
- IANA staff
- IAD

Coming Soon! Pictures!!!


オンブズチーム (Ombudsteam)


- ハラスメントを受けたらオンブズチーム (BCP 25)に報告してください
<https://www.ietf.org/iesg/statement/ietf-anti-harassment-policy.html>
- Allison Mankin, Pete Resnick, Linda Klieforth




ドットとリボン (重要人物)

 Working Group チェア


 指名委員会

 Internet Engineering Steering Group (IESG) メンバ

 Internet Architecture Board (IAB) メンバ

 Internet Research Group (IRSG) メンバ

 RFC Series Editor

 IETF Administration and Oversight Committee (IAOC) メンバ

TBD (WG)

オンブズチーム

新規参加者

ホスト

ミーティング関連のリンク集

チュートリアル:

<https://www.ietf.org/about/participate/tutorials/>

ミーティングwiki:

<https://trac.ietf.org/trac/ietf/meeting/wiki/ietf101>

ミーティングメーリングリスト:

<https://www.ietf.org/how/meetings/ietf-meeting-mailing-lists/>

その他ミーティングリソース

新規参加者向けのメーリングリスト:

<https://www.ietf.org/mailman/listinfo/101-newcomers>

コンパニオンプログラム:

<https://www.ietf.org/how/meetings/101/companion-program/>

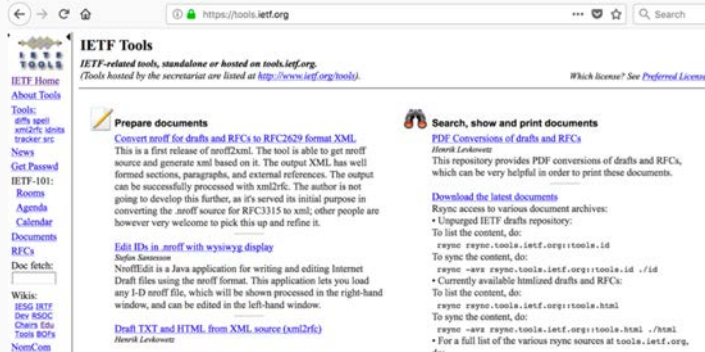
IETFシスターズ:

<https://www.ietf.org/blog/ietf-systers/>

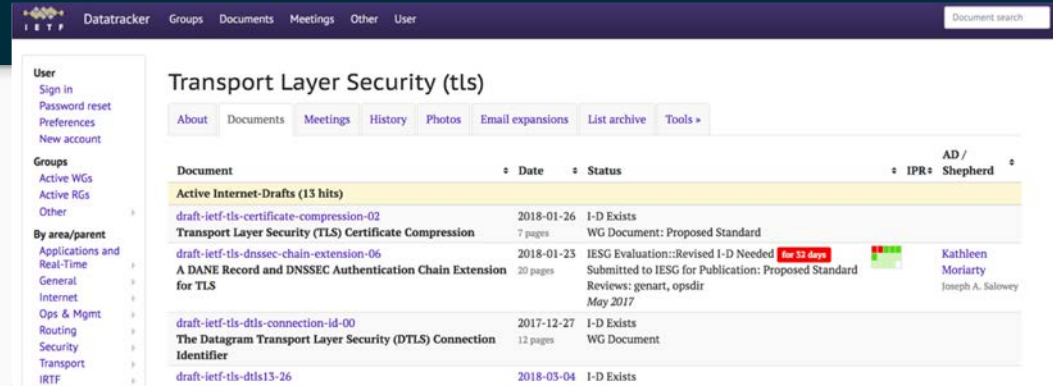
情報

IETF Datatracker

<https://datatracker.ietf.org/>



The screenshot shows the 'IETF Tools' page. The header includes the IETF logo and navigation links like 'IETF Home', 'About Tools', and 'Tools'. The main content is divided into two columns. The left column, titled 'Prepare documents', describes tools for converting draft files to XML and editing them. The right column, titled 'Search, show and print documents', describes tools for downloading and syncing documents from the repository. A sidebar on the left contains various utility links such as 'Tools', 'News', 'Get Passed', 'IETF-101:', 'Rooms', 'Agenda', 'Calendar', 'Documents', 'RFCs', 'Doc fetch', 'Wikis', and 'NomCom'.



The screenshot shows the 'Transport Layer Security (tls)' page in the IETF Datatracker. The page has a purple header with navigation tabs for 'Datatracker', 'Groups', 'Documents', 'Meetings', 'Other', and 'User'. A search bar is in the top right. The left sidebar shows 'User' options (Sign in, Password reset, Preferences, New account) and 'Groups' (Active WGs, Active RGS, Other). The main content area has tabs for 'About', 'Documents', 'Meetings', 'History', 'Photos', 'Email expansions', 'List archive', and 'Tools'. Below the tabs is a table of documents. The table has columns for 'Document', 'Date', 'Status', and 'AD / IPR Shepherd'. The first document is 'draft-ietf-tls-certificate-compression-02' with a status of 'I-D Exists' and 'WG Document: Proposed Standard'. The second document is 'draft-ietf-tls-dnssec-chain-extension-06' with a status of 'IESG Evaluation::Revised I-D Needed' and a red 'for 33 days' badge. The third document is 'draft-ietf-tls-dtls-connection-id-00' with a status of 'I-D Exists' and 'WG Document'. The fourth document is 'draft-ietf-tls-dtls13-26' with a status of 'I-D Exists'.

Document	Date	Status	AD / IPR Shepherd
Active Internet-Drafts (15 hits)			
draft-ietf-tls-certificate-compression-02 Transport Layer Security (TLS) Certificate Compression	2018-01-26 7 pages	I-D Exists WG Document: Proposed Standard	
draft-ietf-tls-dnssec-chain-extension-06 A DANE Record and DNSSEC Authentication Chain Extension for TLS	2018-01-23 20 pages	IESG Evaluation::Revised I-D Needed for 33 days Submitted to IESG for Publication: Proposed Standard Reviews: genart, opsdtr May 2017	Kathleen Moriarty Joseph A. Salowey
draft-ietf-tls-dtls-connection-id-00 The Datagram Transport Layer Security (DTLS) Connection Identifier	2017-12-27 12 pages	I-D Exists WG Document	
draft-ietf-tls-dtls13-26	2018-03-04	I-D Exists	

Tools Page

<https://tools.ietf.org/>

<https://www.ietf.org/how/meetings/101/remote>

リモート参加

- IETF会合にオンサイト参加することは必須ではありません
- IETFでは、全てのWGセッションでリモート参加機能を提供しています
- Meetechoはリモート参加のためのツールです!



The Meetecho team at IETF 83, (left to right) Lorenzo Miniero, Simon Romano, Tobia Castaldi, and Alessandro Amirante

<https://tickets.meeting.ietf.org/wiki/IETF101network>

会場ネットワーク @ IETF

- IETFは独自のネットワークを運用しています（時には会場ホテルのネットワークも運用しています）
- だいたい土曜の朝方から金曜日の正午頃まで利用できます
- 数種類のSSIDが利用可能です
- 可能ならばietf-legacyの使用は避けましょう。暗号化されていないので（これでわかりますよね...）
- セキュアネットワークのユーザIDは“ietf”，パスワードも“ietf”
- Terminal room（端末室）には，端末はありませんが，プリンタや有線接続環境があります。そして，助けてくれる人々がいます！

Jabber

IETFでは、多くのIETFミーティング用チャットルームとしてeXtensible Messaging and Presence Protocol (XMPP) [RFC 6120]を使用しています

1. クライアントソフトの入手: <http://xmpp.org/software/clients.html>
2. アカウントの登録: <https://list.jabber.at/>
3. チャットルームへの参加. 通常の手式: <wgname>@jabber.ietf.org

質問やリモート参加者向けに議論中のスライドのページを伝えるために使用されます

何よりも楽しみましょう!



質問やフィードバック?

記載漏れはないでしょうか?

アンケートにご協力ください!

<https://www.surveymonkey.com/r/101newcomers>

日本語訳への貢献者(Contributor)

- 根本 貴弘 (青山学院大学)
- 藤崎 智宏 (ISOC日本支部)
- 林 達也 (株式会社レピダム)
- 木村 泰司 (一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター)

このスライドではIETF95以降の日本語訳作業にご協力頂いた方の名前を記載しております。
原文資料には本スライドに該当するスライドはありません。

日本語版へのご意見は、 [contact at isoc.jp](mailto:contact@isoc.jp) まで (at を @ に置き換えて下さい)